

キャラクター名
生駒 吾郎

プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ	ワークス	UGN支部長A	カヴァー	UGN支部長
	オルクス				
オプション	モルフェウス	年齢	26	性別	男
覚醒	感染	衝動	嫌悪	初期侵食率	32%
出自	姉妹	経験	死と再生	邂逅	秘密

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	1	0			3	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	2	0	0			2	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	5		調達	1	
運転：二輪	20		芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：四輪	1		芸術：			知識：			情報：		
運転：船舶	1		芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
1+3+5+6	運転	15r+20		0		侵食率4
1+3+5+6	運転	18r+20		0		侵食率4
2+3+4+6	運転	11r+20				侵食率3
2+3+4+6	運転	13r+20				侵食率3

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
ライダーズスーツ					

所持品	
パーソナルモビリティ	
医療キット	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
奇跡の血	P	N		
UGN研究者	P 尽力	N 嫌悪		
うどんげ	P 庇護	N 悔悟		
クロード	P	N		
虹次	P	N		
	P 同情	N 無関心		
	P 庇護	N 悔悟		

最大財産P: 6 残り財産P: 1

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：モルフェウス	2	2	MJ					
効果： クリティカル-[LV]								
リフレックス：モルフェウス	2	2	R					
効果： クリティカル-[LV]								
鋼の馬	4	2	MJ/R					
効果： 運転判定にDB+[LV]								
エースドライバー	1	1	R					
効果： 運転判定でドッジ								
巨匠の記憶	4	2	MJ					
効果： 運転、情報、知識、芸術判定にDB+[LV]								
ナイトライダー	4	2	MJ/R					
効果： 運転判定にDB+[LV]								
運命の切り替え	2	3	A					
効果： ドッジを代行。1シナリオ[LV]回								
要の陣形	2	3	MJ					
効果： 対象を3体に変更。1シナリオ[LV]回								
加速装置	2	2	S					
効果： 行動値+[LV*4]								
イオノクラフト	1	1	MN					
効果： 飛行状態で移動。移動力+[LV*2]								
ヴィークルモーフィング	1	2	MN					
効果： ヴィークル作成								
支配の領域	1	6	A					
効果： ダイス目一つを1に変更。シナリオLV回								
妖精の手	2	4	A					
効果： ダイス目一つを10に変更。シナリオLV回								

学生時代からUGNでの活動を続け、現在は1支部を任されている歴戦のエージェント。
 ヴィークルに「因子」を埋め込み手足の如く乗りこなす事に長ける他、長年の経験により様々な事柄への対応力が高い。

- ・出自：姉妹
- ・年の離れた姉がいる。完全獣化キュマイラで「力が欲しいか……！」と問いかけられる甥っ子もいる。
- ・経験：死と再生
- ・学生時代の頃にオーヴァードが引き起こした事件に巻き込まれ一度死亡するが、その後UGNにより蘇生され、その際にオーヴァードとして目覚めた。
- ・邂逅：秘密（UGN研究者）
- ・蘇生を行ったと思われる女性。一度どうやって自分を蘇生させたのか聞いてみたことがあるが、「それは秘密。というかこの事は他人にも話さない方が良い。命が惜しければ」とはぐらかされてしまった。命の恩として頼み事を持ちかけられる事がよくある。
- ・覚醒：感染
- ・蘇生処置の際にレネゲイドに感染したと説明されている。審議は不明。
- ・衝動：嫌悪
- ・衝動として自分の中に言い知れない嫌悪感を覚えることがある。
- ・そういう時は愛用のバイクに跨り、それを振り切るようにアクセル全開で飛ばすのが癖。

